

作成日 2007年 1月15日
改訂日 2015年11月18日

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

製品名 ハンドホイップ (医薬部外品)
販売名 ハンドホイップ
会社名 株式会社 アルボース
住所 大阪府中央区備後町2-4-9 (日本精化ビル)
電話番号 06-6204-4466 FAX番号 06-6204-1400
緊急連絡先 078-413-3663 (研究開発課)
整理番号 AA-51

2. 危険有害性の要約

最重要危険有害性
有害性 : 有害性は低い。
物理的及び : 特記事項なし。
化学的危険性

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物
化学名又は一般名 : 手洗い用石鹼液 (医薬部外品)
成分及び含有率 : ・イソプロピルメチルフェノール (有効成分)
・アニオン系界面活性剤
・保湿剤
・調合香料
・水
・その他

4. 応急措置

吸入した場合 : ガスの発生なし。
皮膚に付着した場合 : 使用後は洗い流す。
眼に入った場合 : 水で数分間注意深く洗う。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外す。その後も洗浄を続ける。
清浄な水で数分間眼を洗浄した後、直ちに眼科医の手当を受ける。洗眼の際、まぶたを指でよく開いて、眼球、まぶたのすみずみまで水がよく行きわたるように洗浄する。
飲み込んだ場合 : すぐにコップ1~2杯の牛乳または水を飲ませ、誤飲したものを薄めたり食道や粘膜を保護する。無理に吐かせてはいけない。嘔吐や下痢症状が激しかったり様子がおかしい場合は医師に相談する。

5. 火災時の措置

消火剤 : この製品自体は、燃焼しない。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項 : 漏出時の処理を行う際には、ゴム手袋、保護眼鏡、保護衣等を着用すること。
保護具及び緊急時措置 : こぼれた場所はすべりやすいために注意する。
環境に対する注意事項 : 流出した製品が河川等に排出され、環境への影響を起こさないように注意する。
封じ込め及び浄化の方法及び機材 : 漏出源を遮断し、漏れをとめる。
少量の場合は、吸着剤 (おがくず・土・砂・ウエス等) で吸着させ取り除いた後、残りをウエス、雑巾等でよく拭き取る。
大量の場合には、盛土で囲って流出を防止し、安全な場所に導いてから処理する。

7. 取扱い及び保管上の注意
 - 取扱い
 - 技術的対策 : 特記事項なし。
 - 安全取扱い注意事項 : 酸性洗浄剤及び逆性石けんと混合しない。
 - 保管
 - 安全な保管条件 : 密栓し、直射日光の当たらない場所に保管する。
幼児の手の届かないところに保管する。
8. ばく露防止及び保護措置
 - 設備対策 : 必要なし。
 - 管理濃度 : 濃度規制なし。
 - 許容濃度 : 設定されていない。
 - 保護具 : 必要なし。
9. 物理的及び化学的性質
 - 外観 : 淡黄色透明液体
 - 臭い : フローラル臭
 - p H : 8. 8
 - 比重 : 1. 0 3
 - 溶解性 : 水に良
10. 安定性及び反応性
 - 化学的安定性 : 通常条件で安定。
 - 反応性 : 酸性洗浄剤及び逆性石けんと混合しない。
11. 有害性情報
 - 急性毒性 : データなし。
 - 発がん性 : データなし。
 - 変異原性 : データなし。
12. 環境影響情報 : データなし。
13. 廃棄上の注意 : 水質汚濁防止法などの関連法規に適合するよう廃棄する。
または、許可を受けた産業廃棄物処理業者に委託する。
14. 輸送上の注意
 - 国内規制 : 適用法令の定めるところに従う。
 - 輸送又は輸送手段に
関する特別の安全対策 : 運搬に際しては容器に漏れのないことを確かめて、転倒、落下、
損傷がないよう積み込み、荷くずれの防止を確実にを行う。
15. 適用法令
 - 医薬品医療機器等法
(旧薬事法) : 医薬部外品
 - 化学物質排出把握管理
促進法 (PRTR法) : 第一種指定化学物質 該当せず。
第二種指定化学物質 該当せず。
 - 労働安全衛生法 : 5 7 条の 2 通知対象物質 該当せず。
 - 毒物及び劇物取締法 : 該当せず。
 - 消防法 : 非危険物
 - 化審法 : 特定化学物質・監視化学物質に該当しない。
16. その他の情報
 - 記載内容の問い合わせ先:
 - 株式会社 アルボース
 - 住所 神戸市東灘区本山南町 5 - 4 - 5 5
 - 担当部門 研究開発課
 - 電話番号 078-413-3663 F A X 番号 078-413-3986

【注意】

この情報は新しい知見及び試験等により改正されることがあります。
内容は現時点で入手できた資料や情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確さ、完全性を保証するものではありません。
法令の改正及び新しい知見に基づいて改正されることがあります。
注意事項は通常の取扱いを対象としたものですが、特別な取扱いをする場合には、新たに用途・用法に適した安全対策を講じた上で実施願います。
すべての化学品には未知の有害性があり得るために、取扱いには細心の注意が必要です。
ご使用者各位の責任において、安全な使用条件を設定くださるようお願い申し上げます。
記載された物性値、含有率などは、製品の一般的な値を示した物で、規格値、保証値ではありません。